



# 身延清稜小だより

令和6年3月25日  
身延町立身延清稜小学校  
TEL0556-42-2520  
校長 小林 初音

## 令和5年度 終了

## 温かいご理解とご協力 ありがとうございました

朝夕、まだまだ冷え込みの厳しい日もありますが、晴れた日の暖かな日差しや、校舎の前のあざやかな黄色の菜の花に、今年もまた春がやってきたなあと感じるこの頃です。この令和5年度を振り返ると、昨年5月の新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、様々な活動に積極的に取り組むことができた1年だったと感じています。1年間の学習の振り返りの中で、児童一人ひとりの心の面も含めた確かな成長の様子が伺えました。4月からの新しい学年での更なる成長も楽しみにしています。今年度も保護者の皆様に様々なお願いをしながら教育活動を進めてきました。いつも温かなご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

### ～6年生に感謝の気持ちを込めて～



#### 4, 5年生による壁の飾りつけ

3月4日、『6年生を送る会』が行われました。新児童会本部の提案のもと、『今まで引っ張ってきてくれた6年生に、一人ひとりが感謝の気持ちを伝える。』『思い出に残るよう、最高に楽しい会にする。』という2つのめあてを掲げ、2月の半ばから、在校生みんな準備を進めてきました。6年生一人ひとりに関するクイズや、全校かくれんぼ、6年間の思い出のスライド、在校生からの色紙のプレゼント等、笑顔と感謝の気持ちにあふれた心が温くなる楽しいひとときでした。6年生からは、『在校生に楽しんでもらいたい。』と、たてわり班ごとに手品のプレゼントがありました。6年生の器用な手さばきに、みんな目を丸くして『すご～い!』と驚いていました。会を立派に運営してくれた新児童会本部を中心とした5年生や、ステキな色紙を中心になって作ってくれた4年生!『6年生とのお別れは淋しいけれど、身延清稜小をしっかりと自分たちが引き継いでいきます。』という気持ちが感じられ、とても頼もしく思いました。



～6年生入場～  
1人ずつ、台の上で『はい、ハイポーズ!』  
会場は、拍手と笑いに包まれました。



～色紙のプレゼント～ 1～5年生の感謝の気持ちが込められた色紙です。代表で3年生が渡しています。



思い出のスライド  
一年生の頃の6年生  
の写真に「かわいい」  
と歓声が上がって  
いました。



6年生の手品  
針をさしても…  
あら不思議!  
どうして風船は  
割れないのかな?

# ～卒業おめでとうございます～



3月19日、来賓に 身延町議会議長 上田孝二様，身延町教育委員会 教育長 保坂新一様，教育委員 馬場泰様，学校評議員 望月治仁様をお迎えし，令和5年度の卒業証書授与式が行われました。保護者の皆様，在校生，職員に見守られ，『小学校の最後の授業』に臨んだ9名の卒業生。一步一步踏みしめながら入場する姿，背筋を伸ばし卒業証書を受け取る姿，心を込めて表情豊かに思い出や感謝や決意を述べる姿はとても立派で，9名を大変誇らしく思いました。また，厳粛な雰囲気を感じながら，卒業生の姿をじっと見つめ，優しくなった卒業生との思い出や感謝の気持ちを，心を込めて呼びかけで伝えていた在校生の姿もとても立派でした。この身延清稜小学校の最上級生として立派にやり遂げた貴重な経験を自信にして，4月から始まる中学校生活の中で，一人ひとりがそれぞれの自分色で，より美しく輝いてほしいと願っています。



保護者の皆様，地域の皆様には，今年度も学校を支えていただき，本当にありがとうございました。4月からも，職員一丸となって，子どもたちの教育に努めてまいります。今後も，変わらぬご支援，ご協力をよろしくお願いいたします。

